

湘南工科大学

「共創工学専攻」にかかる

地域・企業との連携内容について

2026年10月22日

湘南工科大学 工学部 共創工学専攻 準備室

委託先：株式会社キャリア・ナビゲーション



背景

平素は本学の教育研究活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学では令和9年度（2027年度）の学部改組に際し、地域社会の課題解決に主体的に取り組む人材を育成する、

「共創工学専攻」を新設する運びとなりました。

本専攻では、従来の座学中心の教育から一歩踏み出し、1年次より学生が実社会の現場を体験し、地域や企業の皆様と共に知恵を絞る「共創型」の学びを軸としております。



「共創工学専攻」の概要と目的

実践的な課題解決能力の育成

大学での座学に限らず、地域社会や企業と共に「**課題解決型プロジェクト（課題解決型学習）**」に取り組むことを最大の特徴としています。

自ら問題を発見し、解決に向けた試行錯誤を繰り返すことで、社会で広く活躍できる人材の育成を目指します。

地元への還元とエコシステム

藤沢市内の企業、行政、地域、コミュニティの皆様のご協力のもと、未来ある若手人材の育成をご支援いただきます。同時に、学生の若い力や柔軟な発想を地元（藤沢市）へ還元し、**学生と地域が共に成長する教育的エコシステムの構築**を目指しています。

専攻の基本情報



学問分野

広義的な工学系教育
(電気工学、機械工学、環境科学、
スポーツ工学、医療科学 等)

※責任者: 副学長 / 工学部 教授 森井 亨



定員・体制

入学定員: 1学年50名

編入での学科編成はせず、毎年入学
者を募る予定です。継続的な教育体
制を構築します。



スケジュール

2027年4月 (令和9年)
第1期生 入学

2031年3月 (令和13年)
第1期生 卒業予定

団体・企業様へのご依頼ステップ

1～3年次の学生は「共創工学実習」という授業内で学外活動を行います。
貴社内のご負担を考慮しながら、学年の進行に合わせた段階的なご参画が可能です。

※受け入れる学年はお選びいただけます
※1～2年次を受入れていただいてからのご判断でも問題ございません

※受け入れ前に本学との覚書（保険関係）締結あり



【1～2年次】 業界理解と就業体験



初期段階での関係構築

1年次（講義・見学の受け入れ）：

オンラインまたは対面にて、貴社の事業内容や業界に関する講義（年1回程度）をお願いいたします。次年度以降の実習に向けた情報収集や業界研究の場となります。

2年次（実習の受け入れ@立ち上げ期）：

半期に4回程度（前学期・後学期）、実習（職場体験や進捗会議）の受け入れをお願いいたします。学生はグループ単位で、実習先との打合せやフィールドワーク（観察やデータ収集など）を経験します。

※具体的な受け入れプログラム内容については本学との相談が可能です
※委託企業の株式会社キャリア・ナビゲーションによる企画や相談も可能です。
※「課題解決」「課題発見」「学生×サービスの新企画」「アイデア出し」等も可能です。
※工学系に限らず地域活性化や観光、広報系の活動も可能です。

【3年次】 課題解決プロジェクト ※4年次は【卒業研究】 @受け入れ任意

実社会での本格的な共創

3年次（半期プロジェクト2回@実践期）：

半期の課題解決プロジェクトの実施（前学期・後学期）をお願いいたします。月に1度程度、貴社社員様にメンター（支援者）として伴走していただくことを想定しております。

4年次（任意、通年プロジェクト）：

年間を通じた本格的なプロジェクトの実施をお願いいたします。他学科の研究と同様に、単年で完結させず、次世代へ継続するプロジェクトとすることが理想です。

学生との早期接点は、採用活動へ直結する可能性があります。

※具体的な受け入れプログラム内容については本学との相談が可能です
※委託企業の株式会社キャリア・ナビゲーションによる企画や相談も可能です。
※「課題解決」「課題発見」「学生×サービスの新企画」「アイデア出し」等も可能です。
※工学系に限らず地域活性化や観光、広報系の活動も可能です。



ご参画いただくメリット

本プロジェクトは、単に学外リソースを消費するボランティア活動ではなく、
貴社にとっても継続的かつ双方向にメリットのある関係を構築することを目指しております。



① 人材確保の新ルート

応募前に実習を通じて貴社を深く理解するため、志望度とマッチングが高く、離職率の低い人材の採用が可能となります。



② 若手社員様の育成

メンターとしてご参加いただくことで、学生との指導プロセスを通じて、貴社の次世代リーダー層のマネジメント能力向上に寄与します。



③ 継続的な課題解決

数年単位で先輩から後輩へ継承する形でプロジェクトを遂行することで、貴社の課題に対して重点的かつ継続的にアプローチできます。

※上記以外に見込まれるメリット

- ・企業CSR活動としての広報活動、SDGsの具体的な達成アクション、ESG評価の向上
- ・地域社会や行政からの信頼と承認（社会的ライセンス）の獲得、強化
- ・ローリスクな実証実験（PoC、概念実証）の場としての活用可能

具体的な受け入れプログラム（想定例）

貴社の事業内容や抱える課題に合わせて、柔軟なプログラム設計が可能です。
業界や現場の課題感を共有いただき、学生チーム主体のプロジェクトテーマを立ち上げます。
以下は、業界・業種ごとのプロジェクトテーマの想定例です。



製造業・メーカー様

1～2年次（理解・体験）

- ▶ 工場・施設見学の受け入れ
- ▶ 「モノづくり」現場の課題講義

3～4年次（課題解決）

- ▶ 作業効率化に向けた改善提案
- ▶ 廃材を活用した新製品の企画



IT・サービス業様

1～2年次（理解・体験）

- ▶ 若手社員様との座談会
- ▶ 自社サービスの体験・分析

3～4年次（課題解決）

- ▶ 地域課題解決のアプリ立案
- ▶ 若年層向け新サービスの提案



行政・地域団体様

1～2年次（理解・体験）

- ▶ 藤沢市の現状を知る実地調査
- ▶ 地域住民へのヒアリング

3～4年次（課題解決）

- ▶ 交流イベントの企画・運営
- ▶ 空き家・遊休地活用プロジェクト



地域社会への貢献

大学・企業・地域が三位一体となって学生を育てる「産学官地域連携」の教育活動は、
現代社会において必要とされる人材の育成・輩出に繋がり、
SDGs等の文脈においても高い社会貢献性を持ち、企業価値の向上に寄与します。

今後の流れ



第1期については、2027年夏までに詳細プログラムを確定いたします。

よろしくお願いします

本件に関するお問い合わせ、または参画に関するご相談につきましては、

下記担当窓口までお気軽にご連絡ください。

どちらにお送りいただいても、必ず双方に共有されます。

区別がつかないときは、どちらでも結構です。

【テーマ・学生・実習の中身に関すること】

湘南工科大学 工学部 共創工学専攻 準備室

大学の担当教員が直接お受けします

 担当：佐藤博之（工学部 教授）

 Email：h.sato@mech.shonan-it.ac.jp

【日程調整・書類・保険・覚書に関すること】

委託先：株式会社キャリア・ナビゲーション

アカデミック・ソリューション統括部

 担当：伊藤小雪

 Email：k.ito@career-navigation.co.jp

参考) 株式会社キャリア・ナビゲーション 会社概要

事業・活動内容

当社は、建設産業・製造業に特化し、

「学生との接点創出」から「教育」「就職」「定着」までを一気通貫で支援する人材インフラ事業を展開しています。

- ・新卒採用支援（年間300回以上のイベント運営・母集団形成）
- ・中途採用支援（キャリア支援・職業紹介）
- ・留学生支援（教育・就職・受入支援）
- ・学生主体コミュニティの運営（TONKAN・ドボプロDOBOPRO）
- ・就職イベントの企画・運営（CAREER MEETUP）
- ・産学連携、キャリア教育プログラムの開発・提供



設立 2010年8月20日

代表者 代表取締役 長嶋哲夫

所在地

東京本社：東京都文京区湯島1-7-9 お茶の水ウチヤマビルB1階・1階・2階

東京オフィス：東京都千代田区神田須田町1-2-7 淡路町駅前ビル8階

全国18拠点にて事業展開（学生コミュニティ・就職支援ネットワーク）